

# Freude

vol. 13-16 2019.12.4.wed

## 千ラシカ"ご"まつた〜♡

大阪フロイデ合唱団 Tel 06-6358-2626  
〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-18-4B  
ホームページ <http://www.osakafreude.com>  
メールアドレス [info@osakafreude.com](mailto:info@osakafreude.com)

### だんだん「楽譜かじりつき」を卒業しよう?

今、おそろいに入ってるのか! 中には「え? こんなとこ  
 やた、け〜」と、かき忘れるヒトも居るかも〜♪ガンバ〜!  
 初回の「ご」と「譜みか」から、「音楽と意識のからみ」の  
 おそろい段階. カンジンアホは、音楽を感じて、練習  
 するってあるよ〜。つまり、「自分と楽譜だけの世界」ではよく  
 他にパートも聴きつつ、指揮者に集中しようという本意に  
 自分をシフトさせようことによる定例練習と利用の  
 「楽譜を(みか)にいく」のも試してみようよ。1つ  
 プレーズを繰り返して練習するよ。2回目、3回目は楽譜を  
 見ずに指揮を見ながら練習するよ? 少〜く勇気を出して、ごごご!  
 ステキは千ラシもごまつた♡ステキは音楽のT=0にがんばる〜

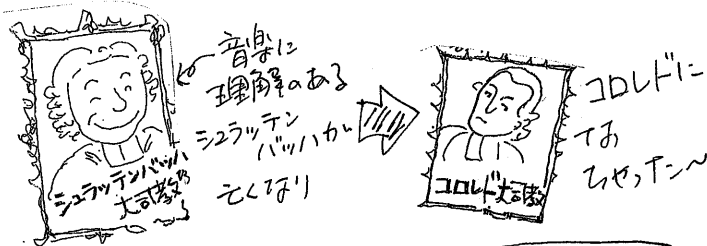
12/8 (日)	12/11 (水)	12/18 (水)	12/25 (水) ★
13:15 ←	18:30	18:30	18:30
小田川SGP	千ラシ	千ラシ	千ラシ
(JR 池田)	千ラシ	千ラシ	千ラシ
	(千ラシ)	(千ラシ)	(千ラシ)

# モーツァルトはなぜこのように育ったのか？

## モーツァルト年譜

- 1756年(0歳) 1月27日、ザルツブルクの宮廷のバイオリン奏者の子として生まれる。
- 1759年(3歳) 彼はすでに3歳の時に、姉(ナンネル)のクラビアを聞いて3度の和音を弾き当てることができたというほどの「神童」だった。
- 1760年(4歳) 父にグラヴィアを習い始める。
- 1761年(5歳) 最初の作品を作曲する。
- 1762年(6歳) 1~2月、ミュンヘンへ旅行、9月からウィーンへ。
- 1763年(7歳) 1月、ザルツブルク帰郷。6月、西方大旅行。ドイツ、ベルギー~パリへ
- 1764年(8歳) ヴェルサイユ宮殿にてルイ15世に拝謁。4月、ロンドンへ。  
5月、ヨハン・クリスチャン・バッハ(大バッハの末子)に出会う。
- 1765年(9歳) 最初の交響曲を作成。ロンドンを出発。
- 1766年(10歳) 1~2月、アムステルダム、7~8月、パリ。11月、ザルツブルクに帰郷。
- 1767年(11歳) 最初のオラトリオ作曲。9月、ウィーンへ
- 1768年(12歳) 最初のオペラ作曲。
- 1769年(13歳) 第1回イタリアへ旅行へ出発する(足がけ3年)。
- 1770年(14歳) 7月、教皇クレメンス16世より黄金拍車騎士勲章を授与される。  
ボローニヤでマルティーニ師に音楽理論を学ぶ。
- 1771年(15歳) ヴェローナのアカデミア・フィラルモニカから名誉楽長の称号を授与。

この年  
ザルツ  
ブルクの  
大司教  
が



- 1773年(17歳) 3月、ザルツブルクに帰郷。  
7月、ウィーン旅行中に女帝マリア・テレジアに拝謁。  
「交響曲第25番」作曲。
- 1774年(18歳) 「交響曲第29番」作曲。
- 1775年(19歳) ザルツブルクで宮廷音楽家として過ごす。

三位一体の祝日のミサ

あずめのミサ

- 1777年(21歳) 宮廷音楽家を辞す。母とともにマンハイム、パリ旅行へ出発。  
新しい就職先を探す目的だったが失敗。
  - 1778年(22歳) 前年マンハイムで知り合った歌手のアロイジア・ヴェーバーに恋するが  
失恋。7月、母マリア・アンナを病気のため死去。
  - 1779年(23歳) 1月、ザルツブルクに帰郷。宮廷オルガニストに復職。
  - 1781年(25歳) コロレド大司教と決裂し、ウィーン定住を決意する。  
移住先はアロイジアの家族のヴェーバー家。
- この年  
あずい  
つらかった  
思うわん
- 
- 1782年(26歳) 父の同意を得られないまま、コンスタンツェ・ヴェーバー(アロイジアの妹)と  
シュテファン大聖堂で結婚。
  - 1783年(27歳) 「交響曲第35番《ハフナー》」初演。長男誕生するも2ヶ月後に死去。
  - 1784年(28歳) 次男カール・トーマス誕生。フリーメイソンに入会。
  - 1785年(29歳) ハイドンに大きな影響を受け、自宅に招待し「ハイドン四重奏曲」を演奏。  
「ピアノ協奏曲第21番」作曲。
  - 1786年(30歳) オペラ「フィガロの結婚」上演。三男誕生するも1ヶ月後に死去。  
「交響曲第38番《プラハ》」作曲。
  - 1787年(31歳) 5月、父レオポルト死去。「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」作曲。  
オペラ「ドン・ジョヴァンニ」初演。  
12月、宮廷作曲家の称号を授与され、同月長女テレジア誕生。
  - 1788年(32歳) 6月、長女テレジア死去。  
三大交響曲と称される「交響曲第39~41番」を相次いで作曲。
  - 1789年(33歳) 妻が病気になり経済状態が悪化、プッフベルクに経済的援助を申し込む。  
「クラリネット五重奏曲」作曲。
  - 1790年(34歳) オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」初演。家計が窮迫。
  - 1791年(35歳) 聖シュテファン教会の無給の副楽長に任命される。  
経済状態は最悪でプッフベルクへの借金がかさむ。  
9月、四男クサーヴァー誕生。  
同月、オペラ「魔笛」完成&初演。「クラリネット協奏曲」作曲。  
11月、健康を崩し、病床につきながらも「レクイエム」の作曲を続けたが  
未完成のまま 12月5日死去。